

# 肝硬変患者における体組成および握力と予後との関連に関する多施設共同後ろ向き研究

## 1. 研究の対象

2011年1月1日～2025年12月31日に岩手医科大学附属病院または岐阜大学医学部附属病院を受診し、肝硬変と診断され、体組成評価（腹部CT）および握力測定が行われた患者さん。

## 2. 研究期間

研究実施許可後～2027年12月31日まで。

## 3. 研究目的・方法

本研究は、肝硬変患者さんにおける体組成（筋肉量・脂肪量）および握力が生命予後へ与える影響を性別ごとに明らかにすることを目的としています。

## 4. 研究に用いる試料・情報

用いる情報：病歴、治療歴、血液検査結果、体組成指標（腹部CT）、握力、生存状況等これらは個人が特定されないよう加工（研究用IDを付して個人と紐づかない形）して使用します。

本研究で取得した上記の試料・情報は、個人が特定されないよう加工した上で適切に保管し、研究終了日から5年間又は研究結果公表日から3年間のいずれか遅い日まで保管します。保管期間終了後は、復元不可能な方法で適切に廃棄します。また、当該試料・情報は個人が特定されないよう加工された上で共同研究機関に提供され、将来の関連研究に二次利用される可能性があります。

## 5. 外部への試料・情報の提供

本研究は、岩手医科大学と岐阜大学の共同研究として実施します。患者さんの氏名や生年月日などの個人を特定できる情報を除いた個人が特定されないよう加工したデータは研究事務局で管理および解析し、一部解析のために岩手医科大学に提供します。提供は暗号化された電子データで行い、パスワードは別経路で伝達するなど、安全管理措置を講じます。提供された個人が特定されないよう加工したデータは、共同研究以外には使用せず、外部に再提供することはありません。

## 6. 研究組織

研究代表者：岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科分野 准教授 柿坂 啓介  
主任研究者：岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科分野 特任講師 遠藤 啓  
分担研究者：岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科分野 特任教授 黒田 英克

### 共同研究機関

岐阜大学大学院医学研究科消化器内科分野 教授 清水 雅仁  
岐阜大学大学院医学研究科消化器内科分野 特任助教 宇野女 慎二  
岐阜大学保健管理センター 助教 相羽 優志  
岐阜大学医学部附属病院第一内科 臨床助教・医員 小居 幹太

研究事務局：岩手医科大学内科学講座消化器内科分野 特任講師 遠藤 啓

## 7. 研究費および利益相反

本研究は岩手医科大学内科学講座消化器内科分野の講座研究費を用いて行われます。本研究に関わる研究者は、利害関係が想定される企業等との経済的な利益関係（利益相反）はありません。

## 8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

岐阜大学大学院医学系研究科消化器内科学

電話番号:058-230-6308

氏名:宇野女 慎二

### 【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel:058-230-6059

E-mail:[rinri@t.gifu-u.ac.jp](mailto:rinri@t.gifu-u.ac.jp)

-----以上